

博士論文内容の要旨及び博士論文審査結果の要旨

氏名(生年月日)	後藤 祐之	(****年**月**日)
本籍	*****	
学位(専攻分野)	博士(医療福祉学)	
学位授与番号	乙第32号	
学位授与日付	平成31年3月14日	
学位授与の要件	学位規程第3条第4項該当	
論文題目	高次脳機能障害者の職場復帰に関する研究	
審査委員	教授 熊谷 忠和	教授 種村 純
	教授 田口 豊郁	

博士論文内容の要旨

本研究は高次脳機能障害者の職場復帰を支援することを目的として、認知リハビリテーションの手法を導入した支援方法と、環境としての会社の働きかけについての2つの側面から研究を行ったものである。認知リハビリテーションの支援方法では、代償手段を活用することや領域特異的な訓練を行うことにより、高次脳機能障害を補うことや作業労力を一定程度向上させることができることが明らかにされている。また環境としての会社とのコミュニケーションに関しては、その具体的な手順や会話例が示されることにより円滑な職場復帰調整が展開されること、今後の支援人材育成に有効であることが提示されている。

博士論文審査結果の要旨

審査委員会では、提出論文を中心に、学位申請書、論文要旨、論文概要、論文目録、履歴書及び参考となる論文の精査、並びに平成31年1月17日及び同年1月23日の審査会及び最終試験におけるプレゼンテーションにより、慎重に審査した結果、本論文は高次脳機能障害者の職場復帰支援の技術的向上に大いに貢献できるものであり、博士(医療福祉学)にふさわしい論文であると評価した。